

令和4年度 印西市家庭教育学級だより

# かてきょう通信 2月号

令和5年2月発行

「子育ては、自分育て」～家庭と地域の絆のために～

## 「福は内、鬼は外」 健やかに過ごせますように！

2月・如月(きさらぎ)に入り、今年度もいよいよ終盤を迎えます。今年度のまとめの時期となりましたが、この一年、子どもたちも大きく成長してきたことでしょう。また、コロナ禍3年目が過ぎましたが、みなさん体調はいかがですか。寒い季節がもう少し続きますが、4月からの新しい年度に向けて、元気に過ごしていきたいですね。

さて、一年間、家庭教育学級へのご協力、ありがとうございます。今年度の反省やまとめの報告を各園・各学校の運営委員さんたちから提出していただきました。2月16日(木)には、運営委員さんたちにお集まりいただき、報告していただいたものを資料として、一年のまとめの研修会を開催する予定です。より充実した家庭教育学級を目指して、皆様のご意見をお聞きしたいと考えております。いただいた感想やご意見を、この『かてきょう通信3月号』でもお伝えする予定です。

今回は、子どもをほめる時のポイント3つをお伝えします。

よく、『子どもはほめて育てる』とよく言われます。しかし、そこには、ポイントがあるそうです。

### 1 成果よりも、プロセス(努力・姿勢・やり方)をほめる

<例> ✓100点とれて頭がいいね。⇒⇒ ◎ここまでよく努力してきたんだね。

### 2 具体的にほめる

<例> ✓すごいね。やったね。⇒⇒ ◎いろいろな色を使ってカラフルになったね。

### 3 質問する

<例> ✓楽しかった？ ⇒⇒ ◎お友達と一緒に一番楽しかったことは何だったかな？

喜び・興奮・驚きなどといった感情を、大切な人と一緒に分かち合うことで、自分の居場所があるという感覚が生まれ、幸せな気持ちになるのです。(島村華子 著「ほめ方叱り方」より)

#### ◇お問い合わせ◇

印西市教育委員会 教育部生涯学習課 推進係(担当 鳩・海老原)

【電話】0476-33-4713 【FAX】0476-42-0033



子育ては自分育て

★「かてきょう通信」は、印西市ホームページでもご覧いただけます。  
印西市ホームページにて「かてきょう通信」と検索してください。